



平成29年11月8日

各 位

会 社 名 株式会社リンコーコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 南波 秀憲
(コード番号 9355 東証第二部)
お問合せ先 取 締 役 前山 英人
(TEL. 025 - 245 - 4112)

平成30年3月期第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年5月11日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期の連結業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異 （平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（百万円未満切り捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 8,350	百万円 300	百万円 280	百万円 200	円 銭 74.14
今回実績 (B)	7,985	244	241	47	17.58
増減額 (B-A)	△364	△55	△38	△152	
増減率 (%)	△4.4	△18.6	△13.9	△76.3	
(ご参考) 前年同期 (平成29年3月期 第2四半期)	8,029	317	322	268	99.63

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 差異が生じた理由

平成29年3月期 第2四半期累計期間の連結売上高は、当社の主力である運輸部門において既存の主要貨物の船内取扱数量が当初の見込みを下回ったことや、商品販売部門において建設資材の販売数量が当初の見込みを下回ったこと等が主な要因となり、前回予想に比べて3億6千4百万円減少し、79億8千5百万円となりました。

利益面では、上記の連結売上高の減少が差益を押し下げる要因となり、営業利益は前回予想より5千5百万円減少し2億4千4百万円、経常利益は前回予想より3千8百万円減少し2億4千1百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、平成29年9月29日に公表しました「固定資産の

譲渡及び特別損益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、当社取締役会における固定資産の譲渡に関する決議に伴い減損損失1億7千8百万円を計上した結果、前回予想に比べ1億5千2百万円減少し、4千7百万円となりました。

なお、平成30年3月期通期連結業績予想につきましては、上記のほか、当該固定資産の譲渡に係る固定資産売却益の計上等、その他の要因も考慮し、現時点において変更はございませんが、修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。

以 上